

(株)諏訪機械製作所 会社紹介



株式
会社

諏訪機械製作所

諏訪機械製作所

- 代表者** : 代表取締役 木下 敏彦
- 本社・本社工場** : 長野県岡谷市御倉町8-5
- 豊川工場** : 愛知県豊川市穂ノ原3-14-11
- 資本金** : 2000万円
- 創立** : 昭和28年創業、
昭和34年6月法人に改組
- 事業内容** : 光学機器部品加工
産業機械部品加工
OA機器部品加工
情報関連機器部品加工
医療用機器部品加工
- 社員数** : 本社34名 (男性24名 女性10名)
豊川15名 (男性13名 女性2名)



株式
会社

諏訪機械製作所

沿革

- 昭和28年1月 長野県諏訪市にて木下七郎が個人創業する。
刃物旋回型汎用旋盤の製造を始める。
- 昭和31年4月 長野県岡谷市（現在地）に会社を移転。
- 昭和34年6月 個人企業から株式会社に法人化する。
- 昭和35年 千代田光学（後のミノルタカメラ、現コニカミノルタ）と
取引開始し、カメラ部品製造を始める。
- 昭和36年6月 愛知県豊川市萩山町に豊川工場を増設。
複写機関連部品を製造開始する。
- 昭和40年 豊川工場にて表面処理（アルマイト処理）開始
- 昭和47年 本社工場社屋を新築。
- 昭和55年 豊川工場を穂の原工場団地（現在地）に工場移転する。
- 平成5年8月 木下七郎が取締役会長、木下敏彦が代表取締役社長に
それぞれ就任する。
- 平成12年 本社工場社屋増築。
- 平成30年1月 ISO9001（2015版）取得。
- 平成30年12月 本社工場社屋増築。



株式
会社

諏訪機械製作所

本社・本社工場

長野県岡谷市



豊川工場

愛知県豊川市

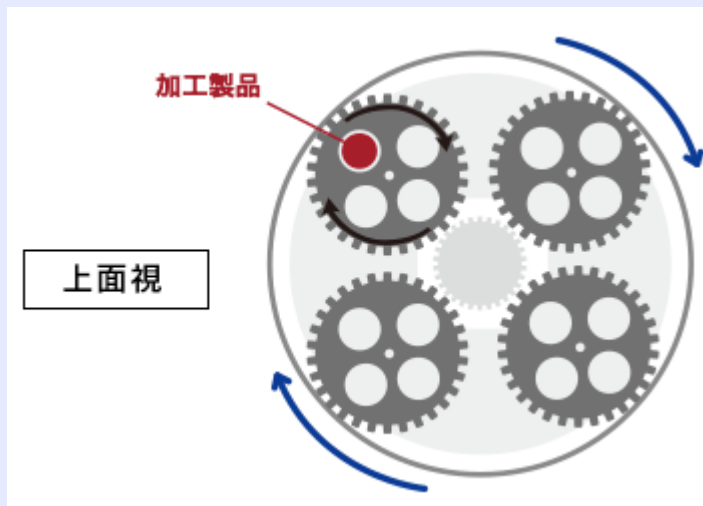
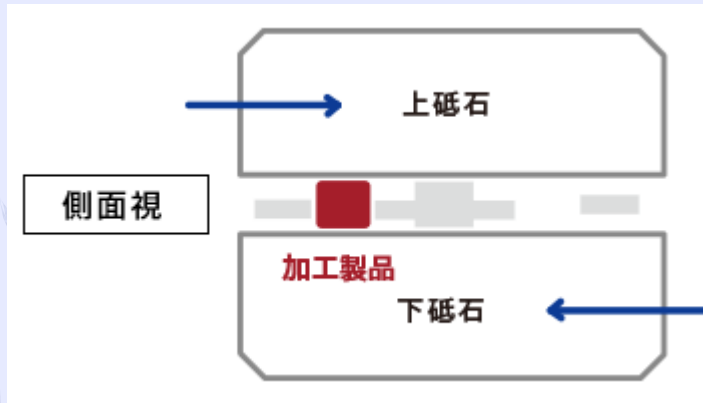


製造部 紹介

- ・ 諏訪機械製作所は岡谷工場、豊川工場の2つの製造拠点を保有しており、それぞれ第一製造部、第二製造部、ラップ研磨、切削加工、アルマイト加工の合計5つのセグメントで事業を展開

	本社・本社工場		豊川工場		
部署	第一製造部	第二製造部	ラップ研磨	切削加工	アルマイト加工
事業概要	鏡筒の精密加工	切削加工 (装置部品メイン)	両面研磨	切削加工 (大型部品メイン)	表面処理 (アルマイト処理)
加工技術	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 旋盤仕上加工（ミラー加工）および小型マシニングセンタ、カム加工を複合し、薄型化に対応しながら高い真円精度を実現 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 角形状の複雑な加工が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 両面研磨機を用い板厚をミクロン台での高精度研磨 ▶ 平面度、平行度を出すことが可能 ▶ 薄型でも研磨可能 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 複雑な形状の加工が可能 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ アルミ製品の表面にごく薄い酸化被膜を作る化学処理
製品イメージ					
最終製品	<ul style="list-style-type: none"> ▶ カメラ用交換レンズ 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 運搬機 (半導体・FPD製造用クリーンFA装置) ▶ チップマウンター 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 車載用エンジン ▶ 建機 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 自動車用部品 ▶ 産業用機械 (センサ) ▶ 車両用部品 (電車) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 光学製品等 多数
人数	社員29名 + 派遣	社員5名	社員 9 名	社員3名	社員1名
主要設備	<ul style="list-style-type: none"> ▶ NC旋盤 30台 ▶ NCマシニング 18台 ▶ NC4頭軸カム削 12台 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ マシニングセンタ 11台 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 両面研磨台13台 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ マシニングセンタ 8台 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 表面処理アルマイト装置 1式 ▶ ブラストマシン 1台

両面研磨



- ・製品を上下の回転砥石で挟み、それぞれの方向に偏芯回転して研磨／研削を行います
- ・平面平行を高精度に維持し、かつ板厚調整や表面粗さの調整が可能です
- 上下から圧力をかけて研磨するため、製品の反りを抑えながら加工することができます
- ・製品の面積、材質、硬さ、厚さ等のパラメーターから、最適な砥石を選定し、豊富な実績から得られた最適条件で、ご要望の製品に仕上げます
- ・キャリアとギヤにより、製品は遊星運動しながら砥石内を均一に動きます
- ・製品はマグネットを使わず、キャリアギアのポケットに置かれ保持されるため、製品の材質を問いません



諏訪機械製作所の強み

丸モノ+板モノ 両方の高精度加工が可能、更に高精度の研磨、ALMも併せて可能！

《第1製造部》

- ・加工可能ワーク アルミ、真鍮
- ・光学部品によって培われてきた高精度な円筒加工が可能
- ・旋盤、マシニング、カムによる複合加工が可能
- ・1ミリ程度の薄物円筒加工が真円度0.03以下にて加工が可能
- ・それぞれ多くの機械を保有し工程を分けているため、80,000~100,000個/月 以上の量産が可能
- ・外観部品に強みを持つ
- ・加工可能ワークサイズ φ100*200以下

《第2製造部+豊川MCアルマイト》

- ・加工可能ワーク アルミ、ステンレス、鉄、銅、真鍮
- ・主に産業機械部品の加工を担当
- ・本社保有機械 縦型マシニング9台 (X700*Y450*Z300)、横型マシニング (X300*Y300*Z300) 2台
- ・豊川保有機械 大型縦型マシニング1台 (X1500*Y600*Z500)、縦型マシニング6台 (X700*Y450*Z300)
- ・単品から量産 (最大1,000/月 程度) に対応
- ・複雑形状も横型マシニングによって加工可能
- ・アルマイト処理も社内で実施可能
- ・多くの部品点数も協力会社一体となった加工体制のため対応可能

《豊川GR》

- ・加工可能ワーク 不得意無し 金属からセラミック等
- ・主に自動車部品の両面ラップ研磨を担当
- ・平面度、平行度の幾何公差、板厚の寸法公差について、1μ台で管理可能
- ・高精度な検査機を保有しているため、板厚0.1μ台までデータ出し可能
- ・100,000個/日の研磨が実施可能



株式
会社

諏訪機械製作所

諏訪機械製作所の取り組み

更に高度化するお客様のニーズ、ご期待にお応えするために、QCDのレベルUPを図る！

- ① ISO9001（2015版）の取得
- ② マネジメントのPDCA、運用のPDCAの強化
- ③ 要求事項の適合及び品質マネジメントシステムの有効性を継続的に改善できる体制づくり



株式
会社

諏訪機械製作所

品質方針

全てのお客様にご満足頂ける安定した品質の製品を提供する
生産体制を構築し、信頼される、選んで頂ける会社になるよう
全社一丸で取り組んで参ります。

《品質行動指針》

1、品質管理システムの構築

- ①顧客重視、継続的改善、全員参加、リーダーシップ
- ②予防/是正処置、記録管理、データ分析、トレーサビリティの整備

2、作業の標準化推進

- ①正しく使える標準類の整備
- ②標準（ルール）を厳しく守れる体質の構築

3、目指す姿に対し常にPDCAサイクルを確実に回し取り組む

- ①自ら考え、自ら行動し、問題を先送りしない
- ②報・連・相の徹底

4、5S活動による安全、品質の向上

- ①労働災害『0』の継続展開
- ②良い品質が造り込める作業環境の整備

2017年3月1日
代表取締役社長
木下 敏彦

具体的な取り組み事項

人材育成（考え方&実行スキル）



ムダ取り、課題改善（分析、対策、ルール化）



5 S 活動 + 見える化推進

安全活動



ISO9001 2015版
（経営ツール）

全社で共有する戦略(PDCAサイクル)

全社で共有する目指す姿

以上

御社様のお力になれるよう
努力致します!



株式
会社

諏訪機械製作所